

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年7月2日 (2015.7.2)

【公開番号】特開2014-32367(P2014-32367A)

【公開日】平成26年2月20日 (2014.2.20)

【年通号数】公開・登録公報2014-009

【出願番号】特願2012-174278(P2012-174278)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/30 K

G 0 9 G 3/30 J

G 0 9 G 3/20 6 2 1 F

G 0 9 G 3/20 6 2 4 B

G 0 9 G 3/20 6 4 2 J

G 0 9 G 3/20 6 5 0 M

G 0 9 G 3/20 6 4 2 A

G 0 9 G 3/20 6 1 1 H

G 0 9 G 3/20 6 7 0 J

G 0 9 G 3/20 6 2 2 Q

G 0 9 G 3/20 6 4 2 L

G 0 9 G 3/20 6 8 0 G

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月18日 (2015.5.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 0 1】

各走査線 W S L ( W S L ( n ) ~ W S L ( n + 3 ) ) は、1 表示画素行に含まれるサブピクセル行の数と同一の本数の分枝（つまり、2 本の分枝（第 1 配線、第 2 配線））を有している。各第 1 配線は、1 ユニット内の各表示画素行における上段のサブピクセル行に対して 1 本ずつ割り当てられている。各第 1 配線は、1 ユニット内で同一発光色の複数の画素 1 1 に接続されている。各第 2 配線は、1 ユニット内の各表示画素行における下段のサブピクセル行に対して 1 本ずつ割り当てられている。各第 2 配線は、第 1 配線に接続された画素 1 1 の発光色とは異なる発光色であって、かつ 1 ユニット内で同一発光色の複数の画素 1 1 に接続されている。各走査線 W S L ( W S L ( n ) ~ W S L ( n + 3 ) ) において、各分岐は、当該表示パネル 1 0 内で互いに接続されている。分枝同士の接続点 C 1 は、表示領域 1 0 A 内にあってもよいし、表示領域 1 0 A の周縁（フレーム領域）内にあってもよい。また、表示パネル 1 0 の法線方向から見たときに、同一ユニット内において、各走査線 W S L は、他の走査線 W S L と交差している。各走査線 W S L の分岐は、田の字配列の中央を横断している。書込トランジスタ T r 2 のゲート電極 1 4 A は、走査線 W S L の分岐に接続されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0140

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0140】

(適用例1)

図22は、上記実施の形態等の表示装置1が適用されるテレビジョン装置の外観を表したものである。このテレビジョン装置は、例えば、フロントパネル310およびフィルターガラス320を含む映像表示画面部300を有しており、この映像表示画面部300は、上記実施の形態等の表示装置1により構成されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0147

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】

表示装置を備え、

前記表示装置は、表示パネルと、前記表示パネルを駆動する駆動回路とを有し、

前記表示パネルは、発光色の種類の互いに異なる複数のサブピクセルを含む複数の画素を有し、

各サブピクセルは、発光素子と、前記発光素子を駆動する駆動トランジスタと、映像信号に対応する信号電圧を前記駆動トランジスタのゲートに書き込む書込トランジスタとを含み、

前記駆動回路は、 $k$  ( $k \geq 2$ )本の画素行を1ユニットとしたときに、前記駆動トランジスタのゲート-ソース間電圧を前記駆動トランジスタの閾値電圧に近づける $V_{th}$ 補正、および前記信号電圧の書き込みをユニットごとに一括して実行し、

前記駆動回路は、1画素に含まれる各発光色の $u'v'$ 色度図における座標を単色座標とし、1画素に含まれる複数の発光色のうちの任意の2色を使って形成可能な複数種類の混色の $u'v'$ 色度図における座標を混色座標としたときに、1ユニットにおける各サブピクセルへの前記信号電圧の書き込みを、前記単色座標と前記混色座標との距離が相対的に最も短い発光色のサブピクセルを含む、1種類または複数種類の発光色のサブピクセルに対して行ったのち、それらのサブピクセルとは発光色の種類の異なる、1種類または複数種類の発光色のサブピクセルに対して行う

電子機器。